

右翼の妨害はねのけ 6.19集会がちとる！

日刊 動労千葉

1988.6.22
No. 2841

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二（二二）七二〇七

戦争反対のたたかいは 沖縄 知花昌一氏 やる時やらなければ後悔する

三里塚・天皇・安保・沖縄をたたかい、日帝の戦争政策と対決する六・一九集会は、歴史的な共同闘争として圧倒的に勝ちとられた。

この日、東京・明治公園には全国各地から、戦争にむけた反動攻撃に怒りを持って立ちあがった諸団体・個人が続々と結集した。

集会は、まず呼びかけ人代表として三氏よりあいさつをうけた。

三里塚反対同盟・北原事務局長
本集会は日本の未来をかけた集会としてである。

三里塚をはじめ反戦・反基地闘争をたたかう人々の心から念願する集会です。今統一行動は大きな勝利の前兆であります。三里塚は連日闘争をたたかっている。人間の生きようとする権利を奪う非人間的扱いは許すことができない。

動労千葉・水野副委員長

国鉄労働者は、分割・民営化から一年にして反撃に立ち上がった。四月国労ストに三千名の組合員がたたかい、動労千葉は一〇〇%のスト権を確立し、五月一八日以降四力所でストに決起した。会社・革マル鉄道労連一体となつた動労千葉破壊を粉碎してたたかいぬく。

総評が全労連と一体となる「労戦統一」に対して労働者のたたかいはうねりが始まっている。大型間接税・日の丸・君が代や国鉄分割・民営化も戦争にむかう一本の道だ。それぞれの分野で断固たたかう。全人民の共同のたたかいである反天皇・反安保・戦後政治の総決算攻撃とたたかう共同闘争の最先頭になつて動労千葉もたたかう。

北富士忍草母の会天野事務局長

共同闘争に結集していただいてありがとうございます。北富士は松丸尾を「入会の森」として解放した。演習場での日米共同演習を粉碎する。「入会の森」にこの夏、テントをもって来てほしい。

続いて、PLO（パレスチナ解放機構）より、

アピールをうけ、その後、昨年の沖縄国体で「日の丸焼き捨て闘争」に決起した知花昌一氏より闘争報告をうけた。知花氏は、



「日の丸焼き捨て闘争」に決起した知花さんのたたかいは沖縄のころだ。

「日の丸は、村長、議会、村民が全て反対している。村の総意は「日の丸・君が代」反対なのだ。国体は「日の丸」がなければスポーツができないのか。強引におしつけてきた権力に村の総意を表したのだ。チビチリガマ（濠）の集団自決は五年前に明かとなった。住民は集団自決を喜んでやったのか。自分で自分の子供に手をかける人は誰もいない。母が我が子を殺す。それが当時あった。つまり、母性さえ天皇制によって奪われた。いまこそ、命を大事にする、戦争に反対するたたかいはやらなくてはならない。」と報告し、会場からわれんばかりの拍手がまきおこった。

この日、天皇制右翼は知花氏をめぐって襲撃をしてきた。しかし、会場防衛にとり抑えられたのだ。集会は、右翼、革マルの妨害をはねのけてかちとられた。集会終了後渋谷までデモを行い終了した。

日帝の戦争政策反対！明治公園から出発したデモは東京都民にアピール。



全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！